

消防団 NEWS

分団紹介①

皆さんは道路の片隅や神社、公民館の近くなどに「牛久市消防団」と書かれた小さな建物があることをご存じでしょうか。

これは、消防団の消防車や消火用ホースなど消防用のさまざまな機材が保管されている分団の機械器具置き場です。市内には30力所の機械器具置き場があり、分団の消防車はここから災害現場へと出動していきます。

今回は28個ある分団のうち、6個分団からのコメントと写真をご紹介します。

凡例 ①団員数

②平均年齢

③平均勤続年数

牛久地区

第1分団(上町)

①13人②36歳③8年



第1分団は、個性豊かな者ばかりが集まっています。地域の皆さんの安全を第一に考え、日常の訓練、分団会議で団員全員の意思統一を図っています。皆さんが安心して暮らしていけるよう、地域の方々のご協力を得ながら活動していきます。

第2分団(下町)

①19人②39歳③10年



第2分団は、牛久地区で唯一の自動車ポンプ車両を使用しているのので、十分な消防団活動ができるよう訓練を重ねています。

岡田地区

第8分団(柏田)

①15人②35歳③8年



第8分団は、上柏田、中柏田、下柏田、竹の台、松ヶ丘が担当エリアで、市民の生命・財産を守るため活動しています。

第9分団(猪子)

①17人②40歳③12年



第9分団は猪子、むつみ、栄西、一厚西、一厚東行政区からの団員で、皆さんの安心をモットーに活動しています。団員募集中!

奥野地区

第19分団(久野)

①22人②39歳③14年



第19分団は毎月、水出し訓練を行い、火災に備えています。また、地域の安全のため見回りや広報活動をしています。

第21分団(桂)

①16人②36歳③9年



第21分団は、地域の安全・安心のため、訓練や見回り活動をしています。

問い合わせ 市交通防災課 ☎ 内線 1682